

## 【大糸線利用促進・活性化 取組事業】シート一覧

令和4年12月23日

No.	提出団体	事業名	
1	長野県1-6	長野県	ウィキペディアタウンin大町
2	長野県2-6	長野県	「持続可能なまちづくり」の研究・検討
3	長野県3-6	長野県	糸魚川～南小谷間の快速列車運行
4	長野県4-6	長野県	糸魚川駅における全新幹線への接続
5	長野県5-6	長野県	松本～糸魚川の直通運転による快速列車運行
6	長野県6-6	長野県	糸魚川～信濃大町の乗降調査
7	松本市1-1	松本市	松本・安曇野サイクルロゲイニング
8	松本観協1-1	松本観光コンベンション協会	松本・安曇野サイクルロゲイニング
9	安曇野市1-2	安曇野市	大糸線利用促進事業助成(個人向け教育旅行の助成)
10	安曇野市2-2	安曇野市	大糸線利用促進事業助成(モバイルスタンプラリー)
11	安曇野観協1-1	安曇野市観光協会	駅からハイキング&リゾートビューふるさと運行への支援
12	安曇野商工1-1	安曇野市商工会	—
13	池田町1-1	池田町	駅からハイキング事業
14	松川村1-1	松川村	婚活列車
15	大町市1-3	大町市観光課	リゾートビューふるさとおもてなし事業
16	大町市2-3	大町市情報交通課	大糸線「のんべえ列車 山と海の幸 満喫の旅」または大糸線「呑み鉄」
17	大町市3-3	大町市情報交通課	幼少期から大糸線と鉄道に接する機会を創る事業
18	大町観協1-4	大町市観光協会	大糸線利用e-バイクレンタルプレゼント事業
19	大町観協2-4	大町市観光協会	北アルプスに見守られパワースポットのお寺や神社巡りと春の花を求めて
20	大町観協3-4	大町市観光協会	駅からハイキング『塩の道を歩き、国宝仁科神明宮を目指す～振り返ると北アルプスの雄姿に圧巻！～』
21	大町観協4-4	大町市観光協会	駅からハイキング『絶景の北アルプスと紅葉の霊松寺と若一王子神社のパワースポットをめぐる』
22	大町商工1-1	大町商工会議所	会員福利厚生事業(大糸線利用促進)
23	白馬村1-1	白馬村	糸魚川シーフードトレイン
24	白馬商工1-1	白馬商工会	—
25	小谷村1-7	小谷村	サイクルトレインの常設
26	小谷村2-7	小谷村	レンタサイクルを駅に設置
27	小谷村3-7	小谷村	芸能人による一日駅長
28	小谷村4-7	小谷村	大糸線を見たら手を振っておもてなし
29	小谷村5-7	小谷村	小中学校・保育園・幼稚園での利用促進
30	小谷村6-7	小谷村	車内に観光ポスター等の掲示
31	小谷村7-7	小谷村	大糸線をラッピング
32	小谷観連1-1	小谷村観光連盟	大糸線を活用したツアー開催
33	糸魚川市1-10	糸魚川市商工観光課	乗車スタンプラリーキャンペーン
34	糸魚川市2-10	糸魚川市商工観光課	輸行バック貸出
35	糸魚川市3-10	糸魚川市都市政策課	大糸線応援隊事業
36	糸魚川市4-10	糸魚川市都市政策課	大糸線「鉄道×温泉」湯めぐり手形すたんぷらりい
37	糸魚川市5-10	糸魚川市都市政策課	パンフレット協賛(関西エリア発着)
38	糸魚川市6-10	糸魚川市都市政策課	トキてつ×ほくほく×大糸線 コラボラリー
39	糸魚川市7-10	糸魚川市都市政策課	企画列車(サイクルトレイン・こども車掌体験)
40	糸魚川市8-10	糸魚川市都市政策課	大糸線利用促進事業助成(イベント助成)

No.	提出団体	事業名
41	糸魚川市9-10 糸魚川市都市政策課	大糸線定期券購入費助成
42	糸魚川市10-10 糸魚川市都市政策課	大糸線利用促進事業助成(イベント助成)
43	JR西1-3 JR西日本金沢支社	大糸線活性化協議会と連携した取り組み
44	JR西2-3 JR西日本金沢支社	JR Snow Resort・JR Green Resortキャンペーン・西Naviによる広告宣伝
45	JR西3-3 JR西日本金沢支社	観光型MaaS「tabiwa by WESTER」
46	糸魚川・小谷1-1 糸魚川市・小谷村	SNSによる大糸線魅力の情報配信

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	長野県北アルプス地域振興局企画振興課 今井 溪		
事業名	No. 1	ウィキペディアタウンin大町	
長野県1-6	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域(        -        )・ <input checked="" type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(        )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(        )		
実施主体	長野県北アルプス地域振興局		

### 【事業内容・時期等】

・事業内容 ウィキペディアタウン(地域に存在する文化財や歴史的建造物、観光名所等の情報をインターネット上の百科事典である「ウィキペディア」に掲載するワークショップ型のイベント)の開催 ・実施時期 令和5年秋ごろ ・参加人数 20人程度
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
講師謝金・旅費		85,000
消耗品等		15,000
事業費 合計		100,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	20						20						
利用者(乗車)数	5						5						

〈算出根拠〉  
 イベント参加者の4分の1が大系線に乗車し、大町市に來訪

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	長野県企画振興部交通政策課 齋藤 陽一		
事業名	No. 2	「持続可能なまちづくり」の研究・検討	
長野県2-6	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(松本市 - 糸魚川市)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input checked="" type="checkbox"/> 生活利用・ <input type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会		

### 【事業内容・時期等】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ区間であれば、住民(定期)利用は観光・イベントでの単発利用の年間360倍の効果があることから、利用促進策として住民(定期)利用を増加させることが重要。</li> <li>・ 住民利用を増加させるには、自家用車よりも大系線を含む公共交通において優位性が必要。</li> <li>・ また、高齢者や学生等、運転免許を保有していない住民の移動手段として公共交通が必要不可欠であり、SDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」のターゲットとして設定されている「2030年までに、…すべての人が、安い値段で、安全に、持続可能な交通手段を使えるようにする。」「2030年までに、だれも取り残さない持続可能なまちづくりをすすめる。」を達成するためにも、行政の役割・責任は重い。</li> <li>・ そこで、大系線を含めた公共交通が自家用車より優位性を発揮し、多くの住民が当たり前公共交通を利用するような「持続可能なまちづくり」に向けて沿線地域全体が取り組むべき。</li> <li>・ 令和5年度は「なぜ持続可能なまちづくりが必要なのか」「持続可能なまちづくりの事例(国内・海外)」「持続可能なまちづくりのためにはどのような方策があるのか」といった研究・検討を実施し、沿線地域の意識統一を図り、次年度に各団体が取り組むべき方策を決定する。</li> </ul>
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
講師派遣費	(講演料50,000円+交通費(東京～南小谷往復)16,100円)×3回	198,300
<b>事業費 合計</b>		<b>198,300</b>

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	150		50			50			50				
利用者(乗車)数	96		16		16		16		16		16		16

### 〈算出根拠〉

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演会を年3回、ワーキンググループを年6回開催と想定。</li> <li>・ 講演会参加者は部会委員、JR、住民で50名を想定。うち50%が大系線利用することを目標に設定。</li> <li>・ WG参加者は自治体とJRが各1名で11名を想定。うち8名が大系線利用することを目標に設定。</li> </ul>
---

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	長野県企画振興部交通政策課 齋藤 陽一		
事業名	No. 3	糸魚川～南小谷間の快速列車運行	
長野県3-6	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川市 - 小谷村)・ <input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input checked="" type="checkbox"/> 生活利用 <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	JR西日本		

### 【事業内容・時期等】

- ・ 通勤・通学・観光に資する朝・午前・夕の時間帯に快速列車を運行する。
- ・ 停車駅は糸魚川、南小谷、中間1か所(根知or平岩)
- ・ 移動時間短縮により通勤・通学・観光利用の利便性を向上させるとともに、平岩折返しの普通列車と組み合わせることで柔軟なダイヤパターンが可能となる。

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
	不明	
	事業費 合計	0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	0												
利用者(乗車)数	5,400	400	600	400	400	600	400	400	400	600	400	400	400

#### 〈算出根拠〉

平日は通勤・通学利用5人増、休日は観光利用20人増を基本目標とし、繁忙月は観光利用者を2倍。  
 基本：月20日×5人×往復+月10日×20人×1(2日で1往復)=400人  
 繁忙：月20日×5人×往復+月10日×40人×1(2日で1往復)=600人

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	長野県企画振興部交通政策課 齋藤 陽一		
事業名	No. 4	糸魚川駅における全新幹線への接続	
長野県4-6	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川市 - 小谷村)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input checked="" type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	JR西日本		

### 【事業内容・時期等】

- ・ 観光利用者等の利便性を向上させるため、糸魚川駅における全ての新幹線に接続させるよう接続改善を行う
- ・ 列車本数の不足分は増便バスで対応

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
増便バス運行経費	不明	
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	0												
利用者(乗車)数	3,000	200	400	200	200	400	200	200	200	400	200	200	200

#### 〈算出根拠〉

休日の観光利用20人増を基本目標とし、繁忙月は観光利用者を2倍。  
 基本：月10日×20人×1(2日で1往復)＝200人  
 繁忙：月10日×40人×1(2日で1往復)＝400人

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	長野県企画振興部交通政策課 齋藤 陽一		
事業名	No. 5	松本～糸魚川の直通運転による快速列車運行	
長野県5-6	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(松本市 - 糸魚川市) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input checked="" type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	JR西日本、JR東日本		

### 【事業内容・時期等】

【現状】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 松本～糸魚川間は篠ノ井線と北陸新幹線を利用すると、2時間前後を要し、運賃は5,180円以上。</li> <li>・ 同区間で大系線(特急あずさ)を利用すると、2時間24分または2時間57分を要し、運賃は3,000円。(1往復のみの運行)</li> </ul>
【事業内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 松本～糸魚川間を直通で2時間30分程度、1,980円の乗車券のみで乗車できる快速を、通勤・通学・観光に資する朝・午前・夕の時間帯に運行する。</li> <li>・ 停車駅は松本、豊科、穂高、信濃松川、信濃大町、白馬、南小谷、糸魚川</li> <li>・ 移動時間短縮により通勤・通学・観光利用の利便性を向上させるとともにコストパフォーマンスを向上させ、自家用車から鉄道への転換や他路線から大系線への転換を促進することで大系線の利用者を増加させる。</li> </ul>

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
不明	不明	
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	0											
利用者(乗車)数	54,000	4,000	6,000	4,000	4,000	6,000	4,000	4,000	6,000	4,000	4,000	4,000

〈算出根拠〉  
 平日は通勤・通学利用50人増、休日は観光利用200人増を基本目標とし、繁忙月は観光利用者を2倍。  
 基本：月20日×50人×往復+月10日×200人×1(2日で1往復)=4,000人  
 繁忙：月20日×50人×往復+月10日×400人×1(2日で1往復)=6,000人

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	長野県企画振興部交通政策課 齋藤 陽一		
事業名	No. 6	糸魚川～信濃大町の乗降調査	
長野県6-6	<input type="checkbox"/> 既存事業	<input type="checkbox"/> 新規事業	<input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川市 - 大町市)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他( )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input type="checkbox"/> 観光利用・ <input checked="" type="checkbox"/> その他( 基礎データの収集 )		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会		

### 【事業内容・時期等】

目的:ダイヤ改善等の提案や各自治体における2次交通構築に資する基礎データを収集する。  
 期間:6月(通常期)、8月(繁忙期)、3月(閑散期)の平日・休日1日ずつ 計6日  
 対象:糸魚川～信濃大町間を運行する全列車、全駅  
 内容:①各駅の列車別乗降数調査(各駅における全列車の乗降人員の把握)  
       ②全列車の全区間別乗降客数調査(各駅間・各列車内の乗車人員・輸送効率の把握)  
       ③利用者属性調査(通勤、通学、旅行、日常利用、外国人利用等)

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
調査委託費	2日(平日・休日)×3期(閑散期・通常期・繁忙期)の6日間で1,200万円	12,000,000
事業費 合計		12,000,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	72			24		24							24
利用者(乗車)数	174			58		58							58

### 〈算出根拠〉

閑散期・通常期・繁忙期の平日と休日の連続2日間、4名の調査員が3交代で全列車に乗車(乗車数は1日29回)



## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	松本市 交通部公共交通課 山崎浩幸		
事業名	No. 7	松本・安曇野サイクルロゲイニング	
松本市1-1	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(松本市 - 安曇野市) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	松本・安曇野サイクルロゲイニング実行委員会 (松本観光コンベンション協会、安曇野市観光協会、JR東日本旅客鉄道(株)、 (株)未来図)		

### 【事業内容・時期等】

1 事業内容	松本市及び安曇野市をフィールドに、自転車でチェックポイントを巡り、獲得したポイントを競うイベント。所有の自転車の他、シェアサイクル、レンタサイクルでの参加も可。
2 時期	10月の土日(スタート/フィニッシュ会場は、各日に変更(松本会場、安曇野会場))
3 開催規模	(1) エリア    松本～安曇野の半径12km (2) 参加者数    各日200名 計400名
4 共催	松本市、安曇野市

### 【事業費】※令和4年度予算より

項目	積算根拠	予算額(円)
負担金	松本観光コンベンション協会	200,000
負担金	安曇野市観光協会	200,000
補助金	信州の観光地魅力向上実践事業支援金	1,390,000
参加費	1日参加660千円、2日間参加330千円	990,000
事業費 合計		2,780,000

### 【目標値】

合計(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	300						300					
利用者(乗車)数	30						30					

### 〈算出根拠〉

参加者のうち1割

※スタート/フィニッシュ会場への移動で乗車を見込む

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	一般社団法人松本観光コンベンション協会 大内直樹		
事業名	No. 8	松本・安曇野サイクルロゲイニング	
松本観協1-1	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(松本市-安曇野市)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	松本・安曇野サイクルロゲイニング実行委員会(松本、安曇野両観光協会他)		

### 【事業内容・時期等】

地図を手がかりに、松本市と安曇野市の美術館や博物館、観光・歴史スポット、グルメスポットなどを、自転車を利用して広く自由に走り回る「サイクルロゲイニング」を実施するもの

※JRとシェアサイクルを利用した参加も促し、大系線利用を促進

・期間        令和5年度中(令和4年度は10月22・23日に開催)

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
負担金	松本観光コンベンション協会負担金	200,000
負担金	安曇野市観光協会負担金	200,000
県支援金	事業費の不足分(令和4年度参考)	1,390,000
参加費	参加者負担金	990,000
<b>事業費 合計</b>		<b>2,780,000</b>

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	300							300					
利用者(乗車)数	30							30					

### 〈算出根拠〉

参加者のうち1割  
 ※会場への移動にJR大系線を利用  
 ※JR利用を促すため、シェアサイクルやレンタサイクルの利用を推進

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	安曇野市政策経営課企画担当 中嶋信之		
事業名	No. 9	大系線利用促進事業助成(個人向け教育旅行の助成)	
安曇野市1-2	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域(安曇野市-糸魚川市)・ <input checked="" type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 <input checked="" type="checkbox"/> その他( 教育分野 )		
実施主体	安曇野市		

### 【事業内容・時期等】

<p>(コンセプト) 電車に乗って日本海(糸魚川市)へGO!フォッサマグナミュージアムで大地の成り立ちを勉強しよう!</p> <p>安曇野市内のJR大系線駅と糸魚川市内のJR駅を鉄道で往来する人を対象に、交通費を助成する。鉄道の利用を促進するとともに、市内の子どもたちが地質学について学ぶ機会をつくる。</p> <p>助成対象:安曇野市在住の小中高校生及び同居家族 対象経費:鉄道の交通費 助成額:対象経費の3分の1 期間:令和5年5月から令和5年12月まで</p>
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
補助金	1980円(梓橋～糸魚川の片道運賃)×2(往復)×100人×1/3(補助率)	132,000
	事業費 合計	132,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	100		15	15	15	15	15	10	10	5			
利用者(乗車)数	100		15	15	15	15	15	10	10	5			

〈算出根拠〉  
3～4人程度のグループ(世帯)が、一か月あたり4～5グループ利用することを想定

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	安曇野市政策経営課企画担当 中嶋信之		
事業名	No. 10	大系線利用促進事業助成(モバイルスタンプラリー)	
安曇野市2-2	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(松本市-糸魚川市)・ <input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> その他(     )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 <input type="checkbox"/> その他(     )		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会		

### 【事業内容・時期等】

大系線駅や沿線自治体観光スポットにデジタルスタンプを設置、電車を使って回遊促進集めたスタンプの数に応じて、地域特産品等が抽選で当たる

実施時期: 令和5年9月頭から令和5年11月末まで

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
スタンプラリー環境設定	大系線の主要駅約20駅と沿線観光スポット50箇所	1,200,000
周知・広報	メディア活用(テレビ、ラジオ、新聞等)、SNS広告	500,000
スタンプラリー景品	5,000円相当×10名、3,000円相当×30名、送料	180,000
	事業費 合計	1,880,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	1,000						350	350	300				
利用者(乗車)数	500						175	175	150				

#### 〈算出根拠〉

期間中を通じた参加者は1,000人を想定。  
 駅周辺の観光スポットを回遊するため、すべての参加者が大系線を利用することにはつながらないが、駅設置のスタンプコンプリートで別途景品を用意するなどの工夫により鉄道利用を促す。

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	一般社団法人 安曇野市観光協会 専務理事 白澤勇一		
事業名	No. 11	駅からハイキング&リゾートビューふるさと運行への支援	
安曇野観協1-1	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(        -        )・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(        )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(        )		
実施主体	JR東日本長野支社		

### 【事業内容・時期等】

・JR大系線穂高駅をスタート・ゴールに、設定されたコースのハイキングを楽しみつつ観光地をまわるイベント ・令和4年は穂高神社式年遷宮のタイアップイベント「あづみ野てらす」と同時期に実施。(4/29～5/15) ・「リゾートビューふるさと」が穂高駅に約30分停車することに合わせて、穂高神社への参拝と周辺の散策を目的として、巫女さんによる案内(徒歩による送迎)を実施した。 ・大系線前線開通65周年記念イベントに伴い、臨時列車が運行されたことに合わせて、パンフレット及びノベルティを配布した。また、リゾートビューふるさとの運行時と同様に、穂高神社への参拝と周辺の散策を目的として、巫女さんによる案内(徒歩による送迎)を実施した。
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	100	50	50										
利用者(乗車)数	100	50	50										
〈算出根拠〉 ※リゾートビューふるさとの乗車人数については詳細不明													



## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	池田町役場 振興課商工観光係 倉科 吉樹		
事業名	No. 13	駅からハイキング事業	
池田町1-1	既存事業	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業	同盟会事業
事業範囲	広域(       -       )・ <input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ その他(       )		
事業目的	生活利用 <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用       その他(       )		
実施主体	池田町、池田町観光協会		

### 【事業内容・時期等】

信濃松川駅を起点に、宿場町の雰囲気と土壁の蔵が残る文化の町を散策する体験・観光イベントを実施する。  
 また昼食は、町内飲食店で食事が出るチケットを渡して、好きなお店で自由に採ってもらう。  
 その他、町の観光記念品や特産品をプレゼントとして配布する。

実施時期:5月頃  
 募集人員:100名程度

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
ガイドマスター日当	一人5,000円×10名	50,000
飲食補助	一人1,000円×100名	100,000
記念品	一人1,000円×100名	100,000
事業費 合計		250,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	200		200										
利用者(乗車)数	200		200										

〈算出根拠〉  
 参加者100名、ガイド10名で試算

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	松川村総務課 丸山 雄基		
事業名	No. 14	婚活列車	
松川村1-1	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川 - 大町)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input type="checkbox"/> 観光利用・ <input checked="" type="checkbox"/> その他(婚活イベント)		
実施主体	大系線活性化協議会(糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市等)		

### 【事業内容・時期等】

大系線(信濃大町～糸魚川)間で婚活イベントを開催。	
・6:50分	受付(信濃大町駅)
・7:23分	信濃大町駅出発(説明・自己紹介)
・8:21分	南小谷駅着
・8:30分～9:45分	小谷村役場着(ミニゲーム・フリータイム)
・10:4分	南小谷駅発(ミニゲーム・フリータイム)
・11:3分	糸魚川駅着 マリンドーム能生へバスで移動 約25分
・11:40分～13:00分	昼食タイム 昼食後バスで能生港灯台へ移動 約10分
・13:10分～14:20分	能生港灯台散策 バスで糸魚川駅移動 約20分
・14:40分～15:00分	カップルシート記入
・15:13分	糸魚川駅発(カップル発表)
・17:13分	信濃大町駅着
・17:30分	解散

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
	電車賃 往復台 40名分	107,200
	大型バス 貸し切り	100,000
	「恋する灯台」絵馬 500円×40名分	20,000
	その他雑費(ミニゲーム費用等)	200,000
事業費 合計		427,200

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	40		40										
利用者(乗車)数	40		40										
<算出根拠> 男女20人 計40人													



## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	大町市産業観光部観光課観光振興係 山本 翔太		
事業名	No. 15	リゾートビューふるさとおもてなし事業	
大町市1-3	(既存事業)	新規事業	同盟会事業
事業範囲	広域(安曇野～小谷村)・ 単独 ・ その他( )		
事業目的	生活利用 ・ (観光利用) その他( )		
実施主体	大系線ゆう浪漫委員会(安曇野市、池田町、松川村、大町市、白馬村、小谷村)		

### 【事業内容・時期等】

リゾートビューふるさと車内での、おもてなし団体による民話の語りや観光案内の実施に対して助成。

- ・助成対象 おもてなし団体
- ・助成額 一回につき3,000円
- ・期間 リゾートビューふるさと運行日

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
報償費	3,000円×120回	360,000
	事業費 合計	360,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	936	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78
利用者(乗車)数	936	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78
<算出根拠> リゾートビューふるさとの座席数から算出													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	大町市情報交通課		
事業名	No. 16	大系線「のんべえ列車 山と海の幸 満喫の旅」または大系線「呑み鉄」ツアーの開催	
大町市2-3	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川市～松本市) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	JR東・西日本各社及び沿線観光協会団体・大系線ゆう浪漫員会が協力		

### 【事業内容・時期等】

<p>○大系線沿線の地酒と食の味覚を味わいながら大系線をめぐるツアーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車内において走行するエリアごとに沿線の地酒と特産品など酒の肴を提供し大系線の景色を呑みながら楽しむ。(列車は、臨時列車により酒好き限定の列車を増便し対応。または、JR東西の起動列車による相互乗り入れにより実施)</li> <li>・停車駅にて「酒の肴」となる地酒や特産品などを提供または販売する。</li> <li>・芸能人の活用(呑み鉄で有名な六角精児さんを招いた大系線の魅力や呑み鉄の語り、鉄道好きの中川家を招いた語りなど)</li> <li>・JR東西のエージェントにより、自主企画し、沿線の地酒や特産品の提供は、大系線ゆう浪漫員会及び沿線観光協会が協賛・連携し行う)</li> <li>・テレビ局や鉄道雑誌等でのPRにより、全国への発信を行う。</li> <li>・開催時期は、通年を通して毎月実施。</li> <li>・日本海の幸「かに・海鮮」を味わえる糸魚川マリンドリーム能生とのタイアップにより付加価値をつける。</li> </ul>
--

項目	積算根拠	予算額(円)
沿線観光宣伝費	500円/人(参加記念品代)×80人×2回×12月	960,000
<b>事業費 合計</b>		<b>960,000</b>

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	1,920	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160
利用者(乗車)数	1,920	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160

〈算出根拠〉

- ・沿線観光団体及び大系線ゆう浪漫員会の予算にて対応。
- ・臨時列車の場合：2～3両編成×50人程度＝150人    150人×12カ月＝1,800人
- ・リゾートビューふるさとの場合：40名×2両×毎月2回×12月＝1,920人

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	大町市情報交通課		
事業名	No. 17	幼少期から大系線と鉄道に接する機会を創る事業	
大町市3-3	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(       -       )・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(       )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input checked="" type="checkbox"/> その他(       )		
実施主体	沿線各市町村自治体		

### 【事業内容・時期等】

○ 子どもたちは運転免許を持っていないので地方では家族の車に頼るところとなり、鉄道利用の機会は圧倒的に少ない。地域の子どもたちが鉄道と接し鉄道とふれあう機会を早くから創ることが、地元の大系線や地域文化への興味・理解を深め、大人になっても、地域への郷土愛や公共交通としての鉄道の存在意義に関心を持ってもらう基本的な機会の醸成につながるものと思う。

○ 大系線沿線の自治体として、保育園児や小学校児童を対象に、社会学習の一環として、沿線の歴史や文化を教材にした社会学習列車の旅を企画し、大系線の積極的な利用を呼び掛ける。短距離でもかまわない。鉄道に接する機会を創出するのがねらい。

○ 社会学習における子どもたちの鉄道運賃は、地元各自治体(学校教育・子育て支援・企画財政分野)で負担する。

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
沿線各自治体	各自治体単費で沿線の地域振興及び将来投資として支出	
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	3,500	300	300	300	300	500	300	300	300	300	200	200	200
利用者(乗車)数	3,500	300	300	300	300	500	300	300	300	300	200	200	200

### 〈算出根拠〉

大系線沿線小学生の人数(令和4年5月1日現在)  
 松本市 11,692、安曇野市 4,762、松川村 456、池田町 415、大町市 1,021、白馬村 396  
 小谷村 110、糸魚川市 1,622    計 20,474

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	(一社)大町市観光協会 大場恵美		
事業名	No. 18	大系線利用e-バイクレンタルプレゼント事業	
大町観協1-4	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域(松本 - 糸魚) <input checked="" type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> その他( )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 <input type="checkbox"/> その他( )		
実施主体	(一社)大町市観光協会		

### 【事業内容・時期等】

大系線利用で、e-バイクをレンタルしたお客様にハサイダープレゼント  期 間： 2023年4月8日(土)～11月26日(日)
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
プレゼント品購入	250円×60本(ハサイダー)	15,000
	特産品詰合せ @5,000×8セット	40,000
	事業費 合計	55,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	390	30	70	25	45	90	40	50	40	0	0	0	0
利用者(乗車)数	60	5	10	5	5	15	5	10	5				

〈算出根拠〉  
レンタル希望者の内、約15%を見込む

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	(一社)大町市観光協会 岡本昌美		
事業名	No. 19	駅からハイキング『北アルプスに見守られパワースポットのお寺や神社巡りと春の花を求めて』	
大町観協2-4	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域(        -        )・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(        )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(        )		
実施主体	大町市観光協会		

### 【事業内容・時期等】

<p><b>事業内容:</b> JR企画「駅～ハイキング」残雪の北アルプスとともに、大町市自慢の春の花に出会えます。また寺社巡りの他、大町ならではの「おいしい水」との出会いもお楽しみのひとつ。</p> <p><b>コース内容</b> 徒歩コース約10km、JR信濃大町駅、大町市観光協会、創舎わちがい、竈神社、弾誓寺、若一王子神社、大黒天、農具川河川公園、市民の森、観光道路、市立大町山岳博物館、大町公園、いーずら大町特産館、信濃大町駅</p> <p><b>期 間:</b> 2023年4月8日(土)～5月28日(日)</p>
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	30	15	15										
利用者(乗車)数	30	15	15										

〈算出根拠〉  
2022年は、4/9～5/15で、15名の参加者。今回は2023年4/8(土)～5/28(日)までの期間延長として見込み合計30名。

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)		(一社)大町市観光協会 岡本昌美
事業名	No. 20	駅からハイキング『塩の道を歩き、国宝仁科神明宮を目指す～振り返ると北アルプスの雄姿に圧巻！～』
大町観協3-4		<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域(        -        )・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(        )	
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(        )	
実施主体	JR東日本(協力:大町市観光協会)	

### 【事業内容・時期等】

<b>事業内容:</b> JR企画「駅～ハイキング」大町の神社・文化史跡巡り 信濃大町駅から社地区・塩の道を歩き、国宝仁科神明宮を目指す。大町ならではの北アルプスと塩の道を楽しめるコース <b>コース内容</b> 徒歩コース約10km、JR信濃大町駅、大町市観光協会、松崎和紙、木舟城跡、浄福寺、民俗資料館、佐々屋幾神社、国宝仁科神明宮、宮本橋、ラ・カスタ ナチュラルヒーリングガーデン、JR安曇沓掛駅終了 <b>期間:</b> 2023年5月1日(月)～5月31日(水)
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	30		30										
利用者(乗車)数	30		30										

<算出根拠>  
 2022年は、5/7～5/29で13名の参加者。2023年は5/1～31までの1ヶ月を予定として見込み30名。

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	(一社)大町市観光協会 岡本昌美		
事業名	No. 21	駅からハイキング『絶景の北アルプスと紅葉の霊松寺と若一王子神社のパワースポットをめぐる』	
大町観協4-4	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域(        -        )・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(        )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(        )		
実施主体	JR東日本(協力:大町市観光協会)		

### 【事業内容・時期等】

<b>事業内容:</b> JR「駅からハイキング」絶景の北アルプスと秋の紅葉を楽しめる市街地とパワースポットを巡るコースとなります。秋11月頃には、霊松寺の紅葉も楽しめます。 <b>コース内容:</b> 徒歩コース約11km 信濃大町駅、観光道路、霊松寺、若一王子神社、創舎わちがい、いーずら大町特産館、信濃大町駅 <b>期 間:</b> 2023年11月1日(水)～11月30日(木)
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	30								30				
利用者(乗車)数	30								30				
〈算出根拠〉 2020年は、11/1～11/30で32名の参加者。2021年は、10/23～11/30で16名参加者。2023年も11/1～11/30を予定として同様に30名。													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	大町商工会議所 総務課 中村 巻		
事業名	No. 22	会員福利厚生事業(大系線利用促進)	
大町商工1-1	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域( - )・ <input checked="" type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(    )		
実施主体	大町商工会議所		

### 【事業内容・時期等】

<p>会員福利厚生事業 大系線(信濃大町～糸魚川)に乗車した運賃の半額を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象 大町商工会議所会員事業所(家族・従業員含む)</li> <li>・対象経費 大系線乗車運賃(信濃大町～糸魚川)</li> <li>・補助額 乗車運賃の半額</li> <li>・期間 令和5年度事業として検討</li> </ul>
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
補助金	未定	
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	0												
利用者(乗車)数	0												
〈算出根拠〉													



## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	白馬村役場観光課 太田雄介		
事業名	No. 23	糸魚川シーフードトレイン	
白馬村1-1	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域( 白馬村 - 糸魚川市 <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	北アルプス日本海広域観光連携会議		

### 【事業内容・時期等】

過去に実施していた糸魚川シーフードシャトルの電車版で、冬季外国人観光客が糸魚川市まで足を伸ばし、市内飲食店での飲食を促す  
 時刻表によっては、行き帰りのいずれかを貸切バス運行とする  
 本事業は、旅行業の資格を有する村内事業者への委託事業として実施する

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	170									50	80	40	
利用者(乗車)数	0												
〈算出根拠〉													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	白馬商工会事務局長 篠崎孔一		
事業名	No. 24	※既存事業及び現時点での新規事業計画はございません。	
白馬商工1-1	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域(       -       )・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(       )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(       )		
実施主体			

### 【事業内容・時期等】

<p>&lt;付記事項&gt;          当会単独での計画や提案はございませんが、当会が関連する関係機関・団体(白馬村、白馬村観光局、北アルプス日本海広域連携会議)等が主催する事業及び新規事業提案については、別途、当該団体から報告いたします。</p>
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	0												
利用者(乗車)数	0												
<算出根拠>													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	小谷村観光地域振興課観光商工係 丸山 和樹		
事業名	No. 25	サイクルトレインの常設	
小谷村1-7	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域(南小谷-信濃大町)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(     )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(     )		
実施主体	東日本旅客鉄道株式会社・大系線利用促進輸送強化期成同盟会		

### 【事業内容・時期等】

南小谷～信濃大町間、南小谷～糸魚川間において、自転車を分解せずに乗車できるスペースを常設することを実証実験として実施する。  
 西日本旅客鉄道株式会社及び東日本旅客鉄道株式会社に要請、大系線利用促進輸送強化期成同盟会にて費用負担がある場合には協議して負担しては。

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
車両改造費	南小谷～信濃大町間	1,000,000
	南小谷～糸魚川間	1,000,000
	事業費 合計	2,000,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	160	20	20	20	20	20	20	20	20	0	0	0	0
利用者(乗車)数	160	20	20	20	20	20	20	20	20	0	0	0	0

### 〈算出根拠〉

土日 平均2台×8日=16人  
 平日 平均1台×4週=4人  
 冬期間の利用者はゼロとして調整



## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	小谷村観光地域振興課観光商工係 丸山 和樹		
事業名	No. 27	芸能人による一日駅長	
小谷村3-7	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川-松本)・ <input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 <input checked="" type="checkbox"/> その他(鉄道に注目いただくこと)		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会・沿線各市町村		

### 【事業内容・時期等】

芸能人による一日駅長やトークショー、鉄道旅イベント等を開催

大系線ファンとメディアで発信されているマツコデラックスさん  
「飲み鉄」でおなじみ、大系線の魅力を語っている六角精児さん  
松本駅一日駅長を務めた中川礼二さん

併せて11/26南小谷駅前で開催したようなイベントを企画することで集客する。

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
イベント催行費	出店料、クリーニング等雑費	300,000
事業費 合計		300,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	400								400				
利用者(乗車)数	200								200				

### 〈算出根拠〉

観光閑散期に集客できるようにしたい。  
どの駅で開催するかにもよるが、11/26南小谷駅集客が約300人程度、鉄道利用者を1/2で計算

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	小谷村観光地域振興課観光商工係 丸山 和樹		
事業名	No. 28	大系線を見たら手を振っておもてなし	
小谷村4-7	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川-松本)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会・沿線各市町村		

### 【事業内容・時期等】

大系線全線において、地域住民が手を振っておもてなしをする。

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
事業費 合計		0

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	1,020	100	100	100	100	120	100	100	100	70	40	40	50
利用者(乗車)数	8	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0

### 〈算出根拠〉

大系線全線で定期的に手をふってほしい希望含む  
手を振る参加者の1%を利用者として計上

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	小谷村観光地域振興課観光商工係 丸山 和樹		
事業名	No. 29	小中学校・保育園・幼稚園での利用促進	
小谷村5-7	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川-松本)・ <input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input checked="" type="checkbox"/> 生活利用 <input type="checkbox"/> 観光利用 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会・沿線各市町村		

### 【事業内容・時期等】

授業や課外活動、園外保育活動等を実施する際、大系線を活用してもらうように教育委員会等関係機関に働きかけを行う。

小谷中学校生徒 54人、小谷小学校児童 110人、小谷村保育園園児 60人 合計224人

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
運賃	千国～糸魚川間 770円×248人×往復	381,920
事業費 合計		381,920

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	248			50	50	50	50	48					
利用者(乗車)数	248			50	50	50	50	48					

〈算出根拠〉

小中学校・保育園全員+引率(12学年×2人)=248人

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	小谷村観光地域振興課観光商工係 丸山 和樹		
事業名	No. 30	車内に観光ポスター等の掲示	
小谷村6-7	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川-松本)・ <input checked="" type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会・沿線各市町村		

### 【事業内容・時期等】

「風と走れ、大系線。」のポスターや、沿線自治体の観光ポスター等を車内に掲示する。  
西日本旅客鉄道株式会社管内の場合、車内広告費用は2,000円/週

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
車内広告費用	2,000円/週×52週	104,000
	映像広告費(ディスプレイ設置、広告動画制作等)	2,000,000
	事業費 合計	2,104,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	0												
利用者(乗車)数	0												

### 〈算出根拠〉

気動車利用の満足度を上げる取組であるため、計上なし



## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	小谷村観光地域振興課観光商工係 丸山 和樹		
事業名	No. 31	大系線をラッピング	
小谷村7-7	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川-松本)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input checked="" type="checkbox"/> その他(大系線の盛り上げ)		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会		

### 【事業内容・時期等】

大系線車両をラッピングし、鉄道に注目いただける。  
 また、利用者の増加も期待できる。  
 車外ラッピングの他、車内にラッピングを季節ごとに実施することで乗車する楽しみを演出する。

キハ52系のラッピングを望む声が多数あり。  
 記念乗車証をラッピング期間に配布することで乗車数を向上させる。

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
ラッピング費用	車外 400万円～1,000万円程度	6,000,000
	車内 50万円×年6回	3,000,000
	事業費 合計	9,000,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	3,000						1500	1500					
利用者(乗車)数	1,000						500	500					

### 〈算出根拠〉

記念乗車証作成部数 1000部  
 参加者は鉄道撮影者を含み、利用者の3倍を見込む

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	一般社団法人小谷村観光連盟 伊藤嘉一		
事業名	No. 32	大系線を活用したツアー開催	
小谷観連1-1	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川-南小谷)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(     )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(     )		
実施主体	一般社団法人小谷村観光連盟		

### 【事業内容・時期等】

大系線に乗って旅をしよう！大火から復興した糸魚川と美味しいもんめぐり 【売価】5,000円～6,000円(旅行補助は未定) 【行程】南小谷駅＝糸魚川駅～(昼食)～市街地めぐり(ガイド付き)～糸魚川駅＝南小谷駅  その他、塩の道ツアー・サイクルトレインツアーでの大系線利用を計画したい。
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
連盟拠出補助金	交通費・ガイド費用補助(実費)30,000円×4回	120,000
	事業費 合計	120,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	80				20	20			20	20			
利用者(乗車)数	80				20	20			20	20			
〈算出根拠〉 参加人数10人×催行回数4回													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市商工観光課 井上洋子		
事業名	No. 33	鉄道利用促進キャンペーン(乗車スタンプラリーキャンペーン)	
糸魚川市1-10	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域 (       -       ) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他(       )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他(       )		
実施主体	北アルプス日本海広域観光連携会議		

### 【事業内容・時期等】

<p>●内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大系線、トキ鉄、あいの風の乗車スタンプラリーキャンペーンを実施。</li> <li>・一定区間乗車した方に対し、鉄道ストラップを配布する</li> <li>・大系線では、糸魚川駅、白馬駅、信濃大町駅にスタンプを設置し、キハのストラップを配布予定</li> </ul> <p>●実施時期</p> <p>令和5年度</p> <p>※R4の予算で発注したが、ストラップの納品遅れにより、キャンペーンはR5に実施の予定</p>
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
委託料	ストラップ製作1,500個	1,336,500
	事業費 合計	1,336,500

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	1,500		400	400	700								
利用者(乗車)数	750		200	200	350								

〈算出根拠〉

- ・ストラップ製作個数 1,500個、うち大系線ストラップ750個
- ・7月は夏休み期間のため、利用者増を想定。

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市商工観光課 井上洋子		
事業名	No. 34	輪行バック貸出	
糸魚川市2-10	<input type="checkbox"/> 既存事業	<input type="checkbox"/> 新規事業	<input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域 (       -       ) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他(       )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他(       )		
実施主体	北アルプス日本海広域観光連携会議		

### 【事業内容・時期等】

<p>●内容 輪行バッグの無料貸し出しを行う。</p> <p>●実施時期 R4.7.30～R4.11.30</p> <p>●配布場所 (糸魚川駅)糸魚川ジオステーションジオパル (南小谷駅)みなとや商店 (白馬駅)白馬駅内観光案内所 (信濃大町駅)大町駅内観光案内所 ほか 配布個数 各10</p>
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
謝礼	5,000円×6市町村	30,000
事業費 合計		30,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	20							10	10				
利用者(乗車)数	20							10	10				
〈算出根拠〉 R1利用者数 全体で約40名。 R4.9までの利用者数は0名。													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 竹田しをり		
事業名	No. 35	大系線応援隊事業	
糸魚川市3-10	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input type="checkbox"/> 広域 (       -       ) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input checked="" type="checkbox"/> その他( 全国 )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	大系線活性化協議会(糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市等)		

### 【事業内容・時期等】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録申込受付、隊員証等の発送(通年)</li> <li>・メールマガジンの配信(不定期・月1回程度)</li> <li>・隊員限定イベントの開催(年3回程度)           <ul style="list-style-type: none"> <li>①6月 ファンミーティング</li> <li>②9月 活性化協議会事業への参加(花いっぱい事業など)</li> <li>③11月 沿線駅での活動(清掃・お見送りなど)</li> </ul> </li> </ul>
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
印刷製本費	チラシ製作 93.0円×1,000枚×1.1×1.1	112,530
	隊員証製作 98.0円×1,000枚×1.1×1.1	118,580
	ノベルティ製作 132円×1,000組×1.1×1.1	159,720
消耗品費	隊員名刺用カード 3,000円×2袋	6,000
運搬費	隊員証等郵送代 84円×1,200通	100,800
その他	隊員限定イベントでの支出補助など	200,000
	事業費 合計	697,630

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	100			50			20		30				
利用者(乗車)数	100			50			20		30				
〈算出根拠〉													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 金子真理子		
事業名	No. 36	大系線「鉄道×温泉」湯めぐり手形すたんぷらりい	
糸魚川市4-10	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域 (糸魚川市～大町市) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
実施主体	大系線活性化協議会		

### 【事業内容・時期等】

事業内容: 大系線(南小谷駅～糸魚川駅間)の車両内及び温泉施設にスタンプを設置。 列車スタンプ1個と温泉スタンプ2個を集めて応募すると抽選で「オリジナルタオル」をプレゼント。  実施時期:令和5年10月～12月  対象施設:糸魚川市・小谷村・白馬村・大町市内の日帰り入浴が可能な施設 (駅から徒歩約15分以内、大町温泉郷を含む)
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
委託料	リーフレット・ポスター・オリジナルタオル制作等	600,000
消耗品費	アルコール消毒液、クラフト封筒等	20,000
運搬料	オリジナルタオル送料	30,000
事業費 合計		650,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	350							150	150	50			
利用者(乗車)数	350							150	150	50			
〈算出根拠〉													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 金子真理子		
事業名	No. 37	パンフレット協賛(関西エリア発着)	
糸魚川市5-10	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(関西エリア)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
実施主体	大系線活性化協議会		

### 【事業内容・時期等】

事業内容: 関西方面から小谷・白馬へのJRきっぷと宿泊プランを掲載する旅行会社のパンフレットに協賛 パンフレット制作の協賛費と利用人数に応じて特典費を旅行会社に支払う  実施時期:令和5年5月～10月  (令和4年度は日本旅行のみ)
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
協賛費	協賛金200,000円×3社	600,000
特典費	1人1,000円×150人	150,000
	事業費 合計	750,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	150		10	10	30	60	20	20					
利用者(乗車)数	150		10	10	30	60	20	20					
<算出根拠> 令和元年度実績を参考													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 金子真理子		
事業名	No. 38	トキてつ×ほくほく×大系線 コラボラリー	
糸魚川市6-10	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(新潟県内～南小谷駅)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	えちごトキめき鉄道株式会社・北越急行株式会社(大系線活性化協議会)		

### 【事業内容・時期等】

<p><b>事業内容:</b>                  えちごトキめき鉄道の記念入場券購入や記念スタンプ、ほくほく線(10駅)と大系線(南小谷駅)の駅に設置したスタンプを集めるスタンプラリーなどのミッションに挑戦し、ミッションの達成に応じて賞品(缶バッジ)をプレゼントする(数量限定・先着)。                  あわせて、沿線の協議会事業で「幼児きっぷ」を沿線の幼児全員に配布し、ノベルティを渡す。</p> <p>実施時期: 令和5年9月～11月(令和4年度と同時期を想定)</p> <p>費用負担:                  えちごトキめき鉄道活性化協議会、ほくほく線沿線地域振興連絡協議会、大系線活性化協議会</p>
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
コラボラリー経費	スタンプラリー台紙・ポスター・缶バッジ制作	380,000
幼児切符経費	幼児きっぷ制作(11,800枚)	176,000
	事業費 合計	556,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	1,000						300	600	100				
利用者(乗車)数	150						45	90	15				

〈算出根拠〉  
 利用者(乗車)数は完全制覇賞の人数を按分



## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 金子真理子		
事業名	No. 39	企画列車(サイクルトレイン・こども車掌体験)	
糸魚川市7-10	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川～南小谷)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
実施主体	大系線活性化協議会		

### 【事業内容・時期等】

<p>■サイクルトレイン(9月～11月)</p> <p>・糸魚川発着、南小谷発着をそれぞれ5回(1便あたり定員15人)</p> <p>■こども車掌体験(10月)</p> <p>・糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市在住の小学生及び大系線応援隊の小学生を対象に車掌のお仕事体験をする。(定員16組)</p>
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
サイクルトレイン	スタッフ運賃1360円×10回	13,600
	写真撮影用パネルシール作成費	13,000
こども車掌体験	参加者・スタッフ運賃	25,000
	記念品、保険料、クリーニング代等	30,000
事業費 合計		81,600

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	182						60	92	30				
利用者(乗車)数	190						60	100	30				

〈算出根拠〉

こども車掌体験は参加者のほか家族も同乗することがあるので人数を加算

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 金子真理子		
事業名	No. 40	大系線利用促進事業助成(イベント助成)	
糸魚川市8-10	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川市～大町市)・ <input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> その他(     )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 <input type="checkbox"/> その他(     )		
実施主体	大系線活性化協議会		

### 【事業内容・時期等】

<p>大系線(糸魚川～南小谷)に乗車するイベント等に助成金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成対象 糸魚川市・小谷村・白馬村・大町市のNPO法人、自治会、学校、その他の団体等</li> <li>・対象経費 事業に要する経費で、備品購入費、飲食費等は除く。</li> <li>・助成額 対象経費の10分の9(上限10万円、1,000円未満切り捨て)</li> <li>・期間 令和5年6月～令和6年3月</li> </ul>
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
補助金	助成上限額100,000円×25団体	2,500,000
	事業費 合計	2,500,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	500			40	40	40	40	160	100	20	20	20	20
利用者(乗車)数	500			40	40	40	40	160	100	20	20	20	20

〈算出根拠〉  
20人(1団体当たりの平均参加者数)×25団体

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 金子真理子		
事業名	No. 41	大系線定期券購入費助成	
糸魚川市9-10	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川市～小谷村)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
事業目的	<input checked="" type="checkbox"/> 生活利用・ <input type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(            )		
実施主体	大系線活性化協議会		

### 【事業内容・時期等】

大系線(糸魚川～南小谷)の定期券購入者に、定期券購入費の一部を助成する。

- ・ 助成対象者 大系線の南小谷駅から糸魚川駅間内の区間を含んだ定期券を購入した者
- ・ 対象区間 大系線の南小谷駅から糸魚川駅間
- ・ 対象経費 対象区間を含む定期券のうち対象区間のみ。  
ただし、有効期間終了日より1年未満のもの。
- ・ 助成額 対象経費の10分の5
- ・ 申請期間 令和5年6月～令和6年3月

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
補助金	(通勤)定期12か月分平均58,000円×3人×50%	87,000
	(通学)定期12か月分平均42,000円×6人×50%	126,000
	事業費 合計	213,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	108	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
利用者(乗車)数	6,480	540	540	540	540	540	540	540	540	540	540	540	540

〈算出根拠〉  
利用者(乗車)数は「参加者数×30日×2(1往復)」として算出

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 金子真理子		
事業名	No. 42	大系線利用促進事業助成(イベント助成)	
糸魚川市10-10	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川市～松本市)・ <input type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	大系線利用促進輸送強化期成同盟会		

### 【事業内容・時期等】

大系線(糸魚川～南小谷)に乗車するイベント等に助成金を交付する。  ・助成対象 松本市・安曇野市・池田町・松川村のNPO法人、自治会、学校、その他の団体等 ・対象経費 二次交通を含む交通費 ・助成額 1人あたり2,000円(上限5万円) ・期間 令和5年6月～令和6年3月
---

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
補助金	助成上限額50,000円×20団体	1,000,000
	事業費 合計	1,000,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	400			40	40	40	40	120	60	20	20		20
利用者(乗車)数	400			40	40	40	40	120	60	20	20		20

〈算出根拠〉  
20人(1団体当たりの平均参加者数)×20団体

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	JR西日本金沢支社 交通企画室 鹿野剛史		
事業名	No. 43	大系線活性化協議会と連携した取り組み	
JR西1-3	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川 - 南小谷) <input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 <input checked="" type="checkbox"/> その他(動機付け)		
実施主体	大系線活性化協議会		

### 【事業内容・時期等】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルトレイン(計20列車)[9月~11月] 4列車/日×5日間</li> <li>・車掌体験列車(計4列車)[10月15日] 4列車/日</li> <li>・イベント助成事業(ハロウィン列車など)(計10列車)            10/8 ハロウィン列車(計4列車)・10/23 ハロウィン列車(計2列車)・11/23イベント(計4列車)            → 計34列車を増結対応させていただいております。</li> <li>・上記以外にも11/26に雪月花乗り入れを実施いたします。            (活性化協議会に費用負担いただいております)</li> </ul> <p>※ 2022年度ベースで記載しています。()内は増結対応させていただいた列車数です。          次年度の事業につきましては、別途協議させていただきたく存じます。</p>
--

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
車両増結経費	増結に係る経費(34列車)	1,370,370
準備費	実施に係る経費(サイクルトレイン・車掌体験列車)	25,068
当日費用	実施に係る経費(サイクルトレイン・車掌体験列車)	275,748
安全管理費用	イベント実施時の安全管理に係る費用(30列車)	250,680
事業費 合計		1,921,866

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	444						120	264	60				
利用者(乗車)数	240						12	168	60				

### 〈算出根拠〉

2022年度実績ベース[参加者数は募集人数・利用者数は実乗車人員(10/17以降は目標値)]  
 ※参加者数は、延べご利用人数を記載しています。

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	JR西日本金沢支社 交通企画室 鹿野剛史		
事業名	No. 44	JR Snow Resort・JR Green Resortキャンペーン・西Navilによる広告宣伝	
JR西2-3	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業	<input type="checkbox"/> 新規事業	<input type="checkbox"/> 同盟会事業
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域 (新潟 - 長野) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他( )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他( )		
実施主体	JR西日本、新潟県、長野県、スノーリゾート受入観光地協議会		

### 【事業内容・時期等】

※すべて2021年度実績(次年度の事業につきましては、別途協議させていただきたく存じます。)

■JR Green Resort キャンペーン2021

- ・実施時期:2021年7月～11月
- ・実施目的:2024年北陸新幹線敦賀延伸に向けた信越エリアの認知向上・魅力発信
- ・取組内容:①信越エリアの情報発信
  - 1)キャンペーンサイト
  - 2)西ナビへの掲載  
(7月2P・8月2P・9月3P・10月1P・11月1P・12月2P・1月2P・2月2P・3月1P)
  - 3)ウエストビジョン
  - 4)メルマガ

■JR Snow Resort キャンペーン2021-2022

- ・実施時期:2021年12月～2022年3月
- ・実施目的:①2024年北陸新幹線敦賀延伸に向けた信越エリアの認知向上・魅力発信  
②信越ならではのスノーリゾート旅行需要の掘り起こし
- ・取組内容:①信越エリアの専用旅行商品の造成
  - 1)JTB、NTA、KNTによる専用旅行商品の造成
 ②信越エリアの情報発信
  - 1)キャンペーンサイト
  - 2)B3ポスター
  - 3)デジタルサイネージ
  - 4)ウエストビジョン
  - 5)メルマガ
  - 6)PRイベント

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
JR Snow Resort キャンペーン2021-2022	弊社経費支出実績	5,000,000
西ナビ掲載	西ナビ1P=100万円×16P	16,000,000
弊社媒体での情報発信	弊社管内の主要駅における弊社媒体の活用 (デジタルサイネージ・ウエストビジョンなど) 約2週間～4週間	19,600,000
事業費 合計		40,600,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	0												
利用者(乗車)数	0												
〈算出根拠〉													

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	JR西日本金沢支社 交通企画室 鹿野剛史		
事業名	No. 45	観光型MaaS「tabiwa by WESTER」	
JR西3-3	<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川 - 大町)・ <input checked="" type="checkbox"/> 単独・ <input type="checkbox"/> その他(                      )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用・ <input type="checkbox"/> その他(                      )		
実施主体	JR西日本		

### 【事業内容・時期等】

・2020年9月よりせとうちエリアと四国地域を対象に提供している観光型MaaSを2022年11月1日より北陸エリア(北陸3県に加え、糸魚川市・小谷村・白馬村・大町市)にも拡大します。  
 ・サービス内容は、北陸エリアの観光情報の発信やおトクなデジタルチケットの発売、便利な予約機能を提供させていただき予定であり、商品内容は別途弊社HPよりお知らせします。

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
		非公開
	事業費 合計	0

### 【目標値】

合計(人)		
参加者数	0	目標DAU(Daily Active User):3,000人、チケット発売枚数18,000枚/年間
利用者(乗車)数	0	
〈算出根拠〉		

## 大系線利用促進・活性化 取組事業シート

担当者(所属・氏名)	糸魚川市 都市政策課交通政策係 渡辺直志		
事業名	No. 46	SNSによる大系線魅力の情報配信	
糸魚川・小谷1-1	<input type="checkbox"/> 既存事業 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 同盟会事業		
事業範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 広域(糸魚川市～松本市) ・ <input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
事業目的	<input type="checkbox"/> 生活利用 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 観光利用 ・ <input type="checkbox"/> その他(                    )		
実施主体	大系線活性化協議会・糸魚川市		

### 【事業内容・時期等】

○内容	Instagram(インスタグラム)により、大系線、沿線の景観、観光施設のイベント情報等を定期的に配信する。
○配信方法	糸魚川市の地域おこし協力隊員が中心となって、沿線の写真・映像の撮影や情報収集を担当し、週2回程度の定期的な配信を行う。 沿線地域が広範囲なため、地域おこし協力隊員だけでは、活動に限りがあるため、当面の間、映像制作業者に写真、映像の撮影、効果的な配信への助言を委託する。

### 【事業費】

項目	積算根拠	予算額(円)
委託料	100,000円×12か月	1,200,000
	大系線、沿線の写真・動画の提供	
	提供データの編集、週2回の定期配信	
	事業費 合計	1,200,000

### 【目標値】

合計(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	0												
利用者(乗車)数	0												
〈算出根拠〉													